

2012年度 卒業研究発表会プログラム

2013年2月23日(土) 13:00~15:10 A401・402 教室

(前半奇数番号, 後半偶数番号)

氏名	題目	指導教員
1 大澤 裕 萱沼 愛葉	Mn の蒸着量と検出されるイオン電流値との関係	市川
2 宮路 晃弘 横山 尚隆 櫻井 悠 鈴木 暁祐 田中 友基	Si 試料の変形の測定	市川
3 岡 智宏	密度汎関数理論	稲垣
4 小川 敦喜	線形弾性・弾塑性破壊力学	稲垣
5 小山 舜平	EPR パラドックスとベルの不等式	稲垣
6 鈴木 翔太	量子 Hall 効果	稲垣
7 濱崎 雅哉	超伝導の理論	稲垣
8 鳥海 祥平 矢口 一輝	赤外領域におけるアミノ酸の吸収スペクトル	小田島
9 在原 康介 原 友哉	Pound Drever Hall 法によるレーザー周波数の安定化	小田島
10 森本 拓馬	光トラップされた微粒子の YAG レーザーの照射による効果	小田島
11 小池 雄太 木内 亮太	二次元三角格子磁性体 LiVO_2 における ^{51}V 核 NMR スペクトルの磁場依存性	菊地
12 渋谷 純平 菅原 考弘 田中 佑樹	スピン・パイエルス物質 $\text{CuGe}_{1-x}\text{Si}_x\text{O}_3$ の Cu 核四重極共鳴スペクトルの組成変化	菊地
13 片野 修平 小林 勇太	マルチフェロイック物質 $\text{PbCuSO}_4(\text{OH})_2$ の反強磁性相における NMR 信号の探索	菊地
14 田部井 翔太	二中心プロトン振動子系の量子状態を求める一解法	楠
15 松原 大河	光合成酵素 Rubisco 触媒の非効率性について	楠
16 元井 瑞樹	光水素発生のための藻類システムの開発について	楠
17 秋久 保一馬	テラヘルツ帯フォトニック・アモルファス・ダイヤモンドの作製	小泉
18 荒川 光平	多結晶銀の液体ガリウムによる脆化の時間及び温度依存性	小泉

19	飯窪 辰哉 堀江 慧	液体インジウムによる多結晶アルミニウムの液体金属脆化	小泉
20	上村 純加 真殿 耀光	液体ガリウムによる多結晶スズの高温における 液体金属脆化	小泉
21	山本 広大	液体ガリウムによる多結晶銀の脆化における延性の谷	小泉
22	飯室 洋平 加藤 友崇	超音波霧化の高速カメラ映像	崔
23	櫻田 浩樹 中嶋 亮太	カリウム原子ソノルミネセンスへの炭酸ガスの影響	崔
24	野村 大和	豚レバーを伝搬する表面波の温度依存性	崔
25	葉鳥 翔汰 山中 泰智	界面活性剤 SDS 溶液中の音響バブルダイナミクス	崔
26	小林 将人	Hydrostatic equilibrium にある星の状態方程式 - polytropic model とその数値計算 -	島田
27	駒井 匠之介	クレイトンモデルにおける Hydrogen burning について	島田
28	鈴木 貴大	太陽の熱輸送	島田
29	久島 真悟	White dwarf の物理	島田
30	茂垣 雅治	星の進化	島田
31	新井 信乃	Rb ガスセルを用いたポータブルレーザー分光装置の開発	立川
32	河原市 駿 小林 一登	光トラップを用いたラマン分光法による過冷却水滴及び氷の 研究	立川
33	園田 宙志	誘電体球中の電磁波の共振モード	立川
34	長洞 卓 本田 卓也	MOT、PGC による Cs 原子線の生成	立川
35	村本 宗将	不安定核原子のレーザー分光実験に向けた外部磁場補正 コイルの開発	立川
36	安部 俊吾	ガラスビーズ中において一方向成長する THF ハイドレートの パターン形成に及ぼす含水比の効果	長島
37	梶 奨	THF ハイドレート中のブラインの移動と排出過程	長島
38	添田 雅規	カンファーエタノールの二成分系を用いたストームグラスの 研究	長島
39	高橋 宏明	ゲスト相とホスト相の濃度境界層における THF ハイドレート の成長過程の実験的研究	長島
40	伏屋 孟	二種類の粒径のガラスビーズ中において一方向成長する THF ハイドレートパターンの含水比依存性	長島
41	山本 ゆみ子	ハイドレートの気相成長法の開発	長島

42	渡邊 亮	一方向成長する氷結晶のパターン形成における 温度勾配依存性	長島
43	小林 裕亮	MHz 超音波による白血病の抑制	平岡
44	下村 拓	L-アスコルビン酸による活性酸素阻害	平岡
45	奈良 真樹	ペプチドスピラベル体の作製	平岡
46	名和 臣	骨髄幹細胞による活性酸素の発生とシグナル伝達への影響	平岡
47	八木 正浩	金属イオンとペプチドの錯体形成	平岡
48	林 敬松	POMGnT ₁ ノックアウトマウス脳のプロテオーム解析	平岡
49	鈴木 智也	骨芽細胞における活性酸素の検出	平岡
50	梅田 宗一郎	球状タンパク質を用いた金ナノ粒子の作成	吉村
51	神津 達也	X線顕微鏡を用いたタマミジンコの観察	吉村
52	仲村 龍一郎	球状タンパク質を用いた酸化チタンナノ粒子の作成	吉村
53	原島 雅代	包埋法によるハロバクテリウム の立体構造観察	吉村
54	真殿 雄太	P CMBを用いたフェリチンの 三回対称軸の封鎖	吉村
55	野中 浩太郎	微小管との相互作用による フェリチンの集積	吉村